

安城市の家計簿

令和4年度当初予算の状況

予算ってなに？

予算とは、安城市の1年間の収入（歳入）と支出（歳出）の計画です。予算を見れば、この1年間、どのくらいの収入が見込めて、何にいくら使うのかが分かります。

一般会計

福祉や教育、道路整備など、行政の基本的な事業の会計

特別会計

国民健康保険や介護保険のように対象者が限られるなど、一般会計と区別する必要がある事業の会計

企業会計

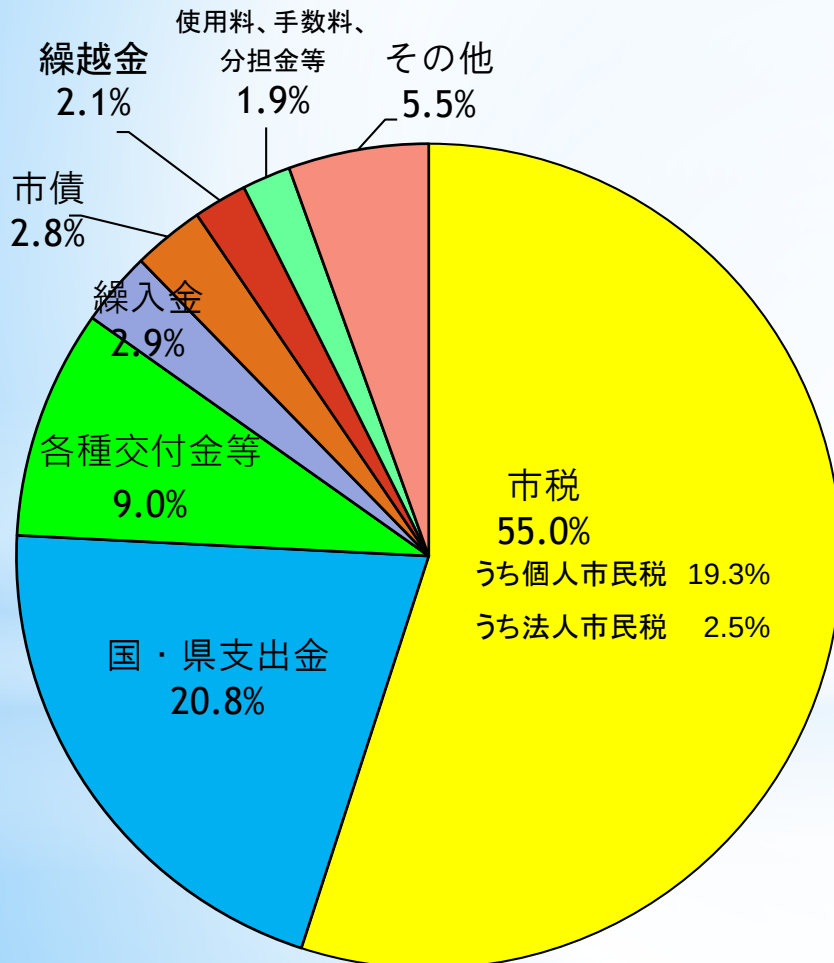
民間企業のように、利用料金などの収益で運営している会計（安城市では水道・下水道事業会計が該当）

会計には、それぞれ“収入”と“支出”があります。

令和4年度当初予算の収入と支出を見てください！

一般会計の収入

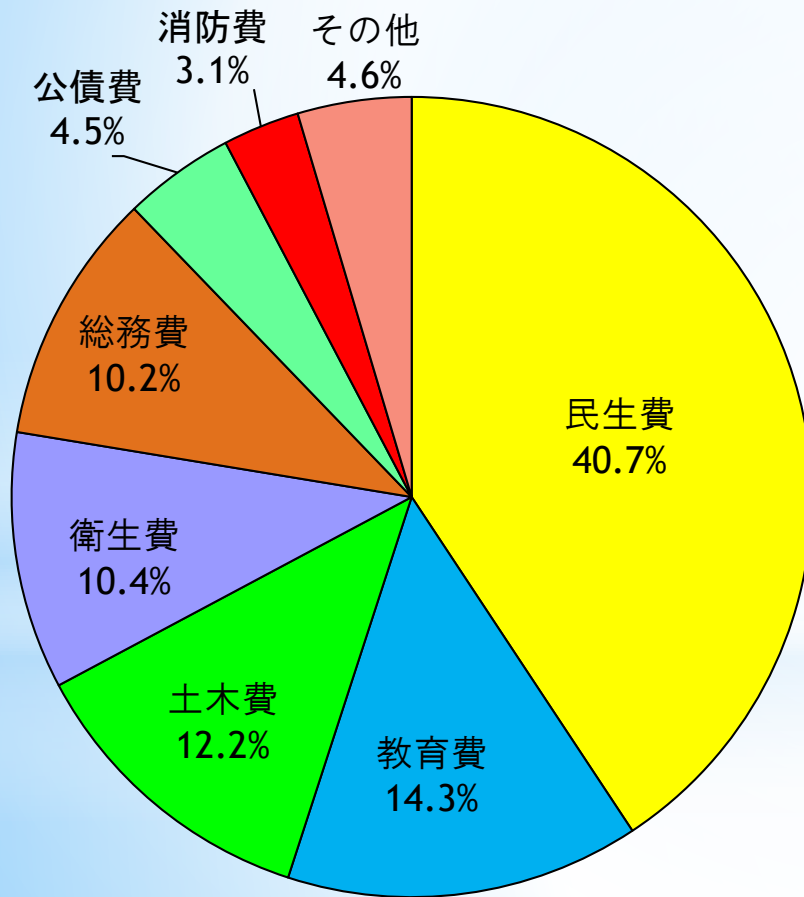
歳入予算：70,220,000千円



項目	金額（千円）	割合
市税	38,590,521	55.0 %
うち個人市民税	13,558,000	19.3 %
うち法人市民税	1,785,000	2.5 %
国・県支出金	14,581,389	20.8 %
各種交付金等	6,361,000	9.0 %
繰入金	2,045,257	2.9 %
市債	1,936,000	2.8 %
繰越金	1,500,000	2.1 %
使用料、手数料、分担金等	1,340,811	1.9 %
その他	3,865,022	5.5 %
合計	70,220,000	100 %

一般会計の支出（目的別）

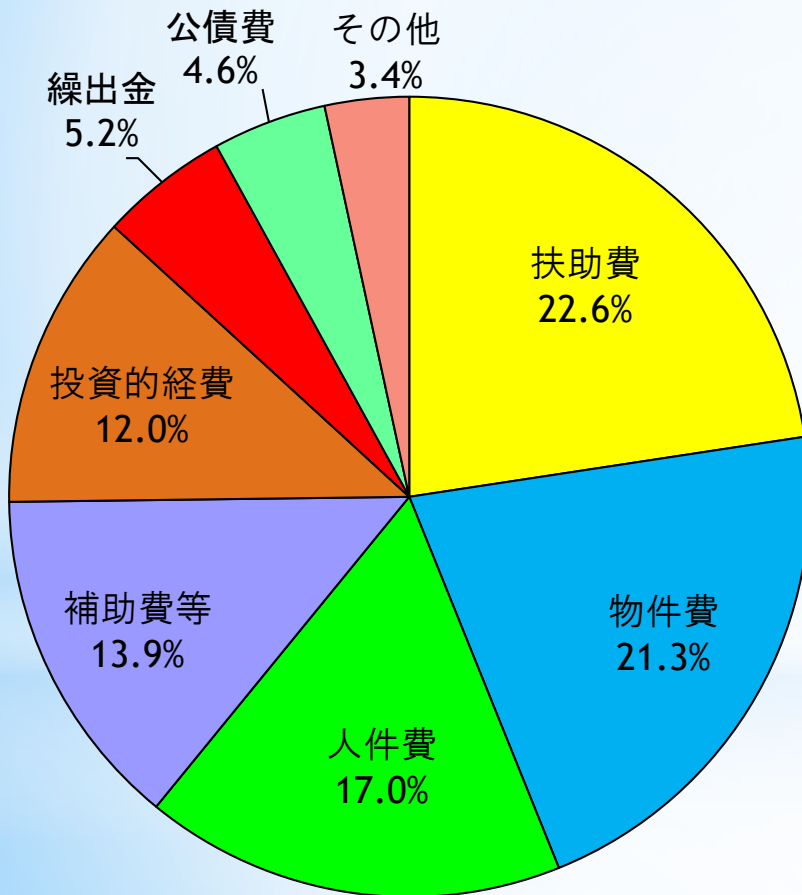
歳出予算：70,220,000千円



項目	金額（千円）	割合
民生費 （子どもやお年寄り、障がいのある人の福祉などに要する経費）	28,557,480	40.7 %
教育費 （小中学校や生涯学習などに要する経費）	10,055,093	14.3 %
土木費 （道路や公園の整備などに要する経費）	8,596,686	12.2 %
衛生費 （廃棄処理や予防接種などに要する経費）	7,281,968	10.4 %
総務費 （全般的な管理、企画などに要する経費）	7,182,460	10.2 %
公債費 （市債（借金）の返済などに要する経費）	3,202,695	4.5 %
消防費 （消防に要する経費）	2,171,135	3.1 %
その他	3,172,483	4.6 %
合計	70,220,000	100 %

一般会計の支出（性質別）

歳出予算：70,220,000千円



項目	金額（千円）	割合
扶助費（生活保護、児童手当、保育園運営、障害福祉サービスなどに係る経費）	15,896,832	22.6 %
物件費（委託料、消耗品購入などに係る経費）	14,954,010	21.3 %
人件費（職員の給与、手当などに係る経費）	11,946,927	17.0 %
補助費等（各種団体への補助金、負担金などに係る経費）	9,787,361	13.9 %
投資的経費（道路築造、学校建設など社会資本の新增設に係る経費）	8,446,414	12.0 %
繰出金（市の特別会計への支出に係る経費）	3,634,352	5.2 %
公債費（市債（借金）の返済などに要する経費）	3,202,623	4.6 %
その他	2,351,481	3.4 %
合計	70,220,000	100 %

令和4年度当初予算総括表

単位:千円

会 計	金 額
一般会計	70,220,000
特別会計	29,397,000
企業会計	11,139,000
合 計	110,756,000

企業会計	金 額
水道事業	5,031,000
下水道事業	6,108,000
合 計	11,139,000

特別会計	金 額
国民健康保険事業	14,181,000
土地取得	1,000
有料駐車場事業	316,000
安城桜井駅周辺特定 土地区画整理事業	1,171,000
介護保険事業	11,170,000
後期高齢者医療	2,558,000
合 計	29,397,000

安城市の予算を家計簿で考えてみよう！

安城市の一般会計予算の単位を1万分の1にして考えてみましょう。

予算（702億円）を年収702万円の家計に例えてみました。

収 入

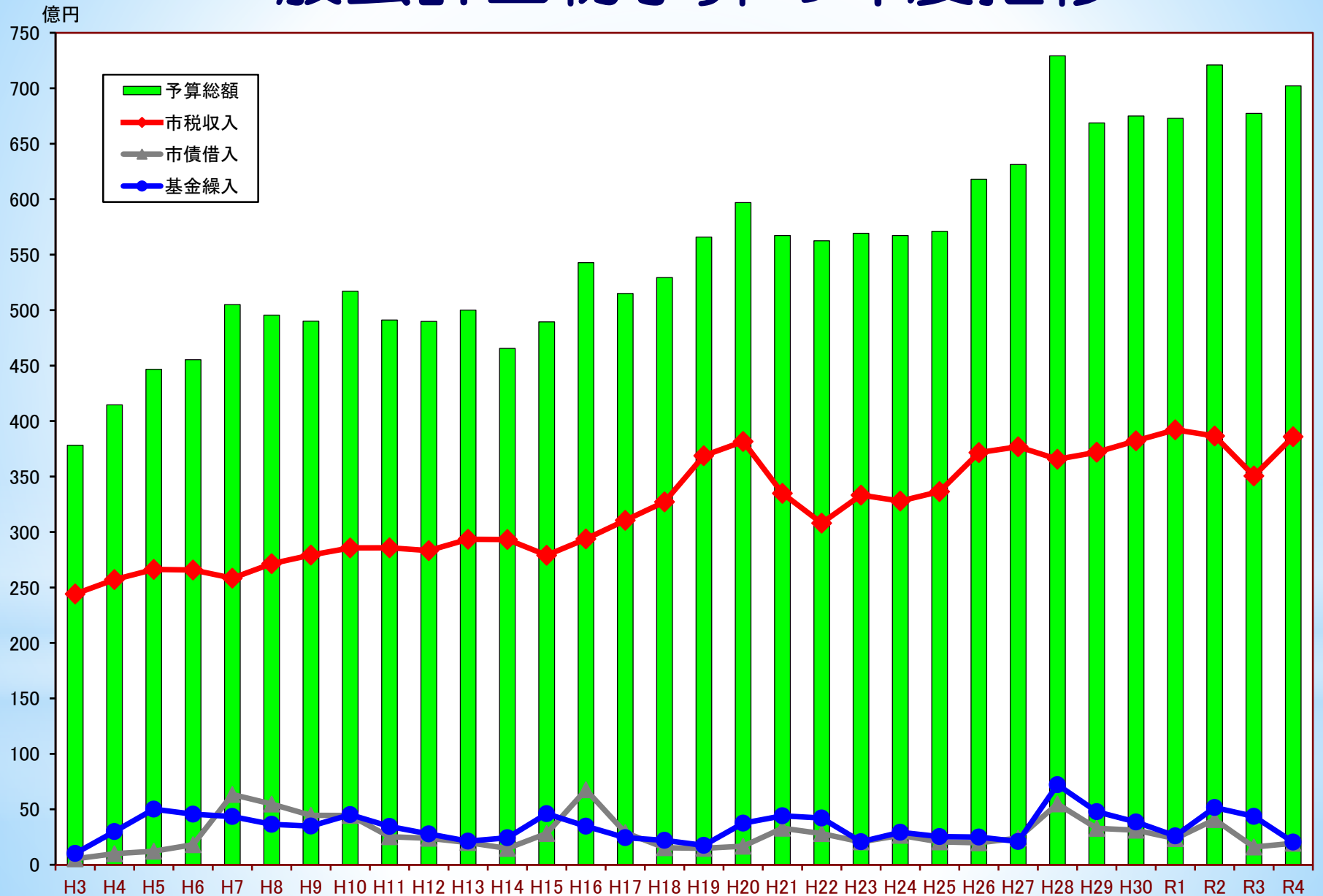
給料（市税等）	596 万円
うち基本給（市税）	386 万円
うち諸手当（国・県支出金等）	210 万円
パート収入（使用料・その他収入等）	67 万円
貯金の取崩し（繰入金）	20 万円
銀行からの借り入れ（市債）	19 万円
合 計	702 万円

令和4年3月31日現在の貯金残高	255 万円
令和4年3月31日現在の借金残高	180 万円

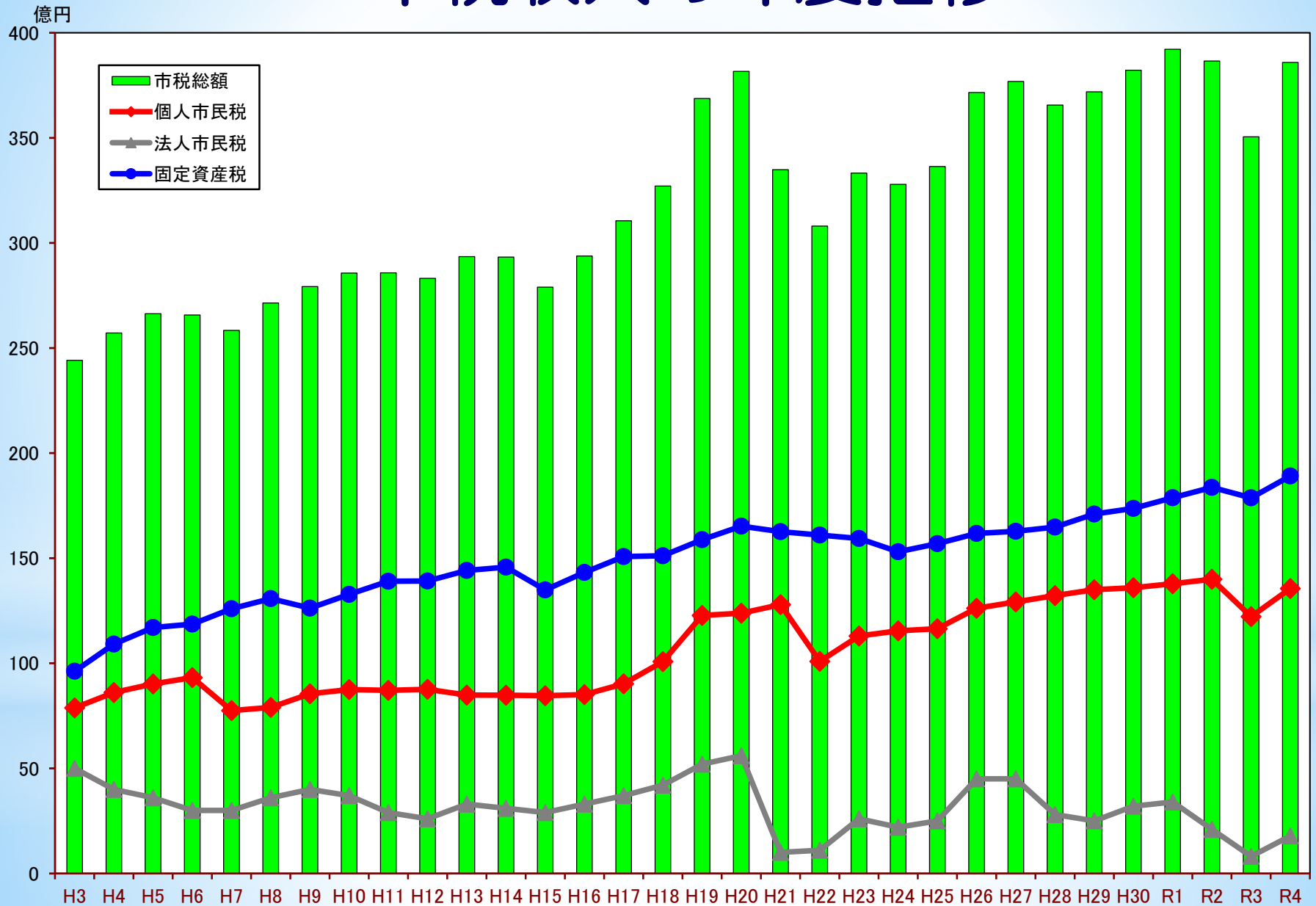
支 出

食費（人件費）	120 万円
光熱費（物件費・補助費等）	247 万円
医療費（生活保護等の扶助費）	159 万円
家の増改築等（建設費）	84 万円
子どもへの仕送り（繰出金）	36 万円
ローン返済（市債償還）	32 万円
貯金（積立金）	0 万円
その他（維持補修費等）	24 万円
合 計	702 万円

一般会計当初予算の年度推移



市税収入の年度推移



令和4年度 主要事業一覧（1／2）

目

区分	事業名	担当課	頁
新規	あんじょう未来ミーティング事業  	議事課	1
拡充	ステップアップ採用事業 	人事課	2
拡充	ふるさと寄附事業（個人・企業版） 	健幸=SDGs課	3
継続	総合計画策定事業  	健幸=SDGs課	4
新規	ケンサチeフェス事業   	健幸=SDGs課	5
新規	シティプロモーション事業  	健幸=SDGs課 商工課 文化振興課	6
継続	公民連携事業   	健幸=SDGs課	7
継続	自治体DX推進事業   	経営情報課	8
継続	姉妹都市交流事業 	市民協働課	9
新規	特殊詐欺対策装置購入費補助事業  	市民安全課	10
継続	高齢者一般タクシー助成事業  	高齢福祉課	11
継続	総合福祉センター改修事業  	社会福祉課	12

次

区分	事業名	担当課	頁
新規	緊急新生児出産応援事業 	子育て支援課	13
新規	病児・病後児保育支援事業 	保育課	14
拡充	民間保育所等施設整備補助事業  	保育課	15
拡充	児童クラブ整備事業 	子育て支援課	16
新規	更生病院新棟建設補助事業 	健康推進課	17
継続	新型コロナウイルスワクチン接種事業 	健康推進課	18
継続	健康づくり環境整備事業 	健康推進課	19
拡充	産後ケア事業 	健康推進課	20
拡充	リサイクルステーション整備事業   	ごみゼロ推進課	21
拡充	カーボンニュートラル推進事業   	環境都市推進課	22
拡充	食料・農業・交流推進事業   	農務課	23
新規	デンパーク開園25周年事業 	農務課	24

令和4年度 主要事業一覧（2／2）

目

区分	事業名	担当課	頁
拡充	がんばる中小企業応援事業   	商工課	25
継続	企業立地推進事業   	商工課	26
新規	安城プレミアム商品券発行事業   	商工課	27
継続	主要道路新設改良事業 (市道緑真輪2号線)   	土木課	28
継続	主要道路新設改良事業 (市道里荒畑5号線)   	土木課	29
継続	主要道路新設改良事業 (市道山中曽根線他)   	土木課	30
継続	主要道路新設改良事業 (市道福釜安城線・通学橋)   	土木課	31
新規	サイクルフェスin安城実施事業  	都市計画課	32
継続	三河安城駅周辺パワーアップ 再生プロジェクト推進事業  	都市計画課	33
継続	三河安城駅南地区土地区画整理支援事業  	都市計画課	34
新規	西町公園整備事業  	公園緑地課	35
新規	堀内公園施設改修事業 	公園緑地課	36

次

区分	事業名	担当課	頁
継続	南明治第一土地区画整理事業   	南明治整備課	37
継続	市営井杭山住宅建設事業  	建築課	38
継続	地区防災計画策定支援事業  	危機管理課	39
新規	教育展事業 	学校教育課	40
継続	緊急奨学支援金支給事業 	教委・総務課	41
継続	小中学校施設改修事業 	教委・総務課	42
拡充	要保護・準要保護児童生徒就学援助事業 	学校教育課	43
新規	(仮称)ロボットパークANJO実施事業  	生涯学習課	44
継続	国史跡本證寺境内 保存活用整備事業   	文化振興課	45
継続	国際・全国大会推進活動事業  	スポーツ課	46
新規	和泉公園運動広場グラウンド改修事業  	スポーツ課	47

令和4年度主要事業紹介（1／6）

(継続)	10款	05項	30目	電算管理費	総合計画：行財政運営 〔令和4年度予算額〕		企画部経営情報課 デジタル推進室デジタル推進係 TEL 71-2207
	自治体DX推進事業				86,927 千円		

ICTの利活用により、各種業務におけるDXの推進を図ることで、市民サービスの向上や行政事務の効率的推進などに取り組みます。

DXの全庁的推進

DX推進アドバイザーによる助言や民間事業者による伴走支援を受けることで、全庁的にDXの取組の推進を図り、各種業務のDX化を着実に進めます。



事業内容	事業費(千円)
DX推進アドバイザー委嘱	600
DX推進支援業務委託	7,689

オンライン手続等の拡大

口座振替登録のオンライン化やオンライン相談を新たに実施することで、行政手続の利便性向上を図ります。また、引き続き、オンライン申請可能な手続を拡充していきます。



事業内容	事業費(千円)
Web口座振替登録受付サービスの導入	6,426
オンライン相談の導入(zoom使用料等)	374
スマート申請サービス使用料・手数料	1,989
手続きガイドサービス等使用料	1,553

キャッシュレス決済の推進

各種料金におけるキャッシュレス決済・コンビニ収納への対応を図るため、各業務システムの改修を行います。(キャッシュレス決済対応時期：令和5年4月予定)



事業内容	事業費(千円)
各種業務システム改修委託	29,882

＜バーコード決済・コンビニ収納対応科目＞

保育料等・休日保育料・児童クラブ育成料等・市営住宅使用料・介護保険料・後期高齢者医療保険料

※電算管理費以外におけるシステム改修予算科目

- ・市営住宅使用料：住宅管理費(40款30項10目)
- ・介護保険料：一般管理費(介護保険事業特別会計・05款05項05目)

デジタル・デバйд対策

誰もがデジタル化による利便性の恩恵を受けられるよう、スマホ相談等の実施やデジタル活用ブックの作成に取り組みます。

事業内容	事業費(千円)
スマホ教室・スマホ相談の実施	2,300
デジタル活用ブックの作成	352



公衆無線LANの拡大

福祉センターに公衆無線LANを設置し、利用者の利便性向上を図るとともに、災害時の通信手段を確保できる環境を構築します。

事業内容	事業費(千円)
公衆無線LAN設置委託	1,611
公衆無線LAN使用料(増設分)	331



職員のテレワーク・Web会議環境整備

新型コロナウイルス感染症への対策や多様な働き方の実現のため、テレワークやWebで会議できる環境を整備します。

事業内容	事業費(千円)
テレワーク環境整備(PC購入等)	21,245
Web会議ライセンス等使用料	2,098
ビジネスチャット使用料	3,927



AI・RPA等の活用

AI・RPAを効率的に活用することで業務の効率化を図り、市民サービスの向上や働き方改革につなげます。

事業内容	事業費(千円)
AI-OCR使用料	1,287
RPA使用料	3,878
AIチャットボット使用料	1,385



令和4年度主要事業紹介（2／6）

(継続)	15款	05項	40目	福祉センター費	総合計画：きずな（人々が優しくつながり、支え合う安全安心なまち）		
	総合福祉センター改修事業				[令和4年度予算額] 520,066 千円		福祉部社会福祉課 社会福祉係 Tel 71-2262

老朽化の解消と利便性の向上を図るため、総合福祉センターの改修工事を行います。
併せて、総合福祉センター内に、高齢者生きがいセンターを移設します。

1 事業概要

「地域福祉の拠点施設」である総合福祉センターについて、平成3年度の開館後、約30年が経過し、老朽化が進んでいることから、今後も、安全安心な利用ができるよう、必要な改修工事を行います。

併せて、総合福祉センター内の療育センター跡地（あんステップJへ移転済）に、老朽化が進む「高齢者生きがいセンター」（指定管理者：シルバー人材センター）を移設し、施設の有効利用を図るとともに、利用者の施設間交流による就労や生きがいづくりを促進し、高齢者福祉の向上を図ります。

2 主な工事内容

- (1) 屋根、外壁の改修
- (2) 空調、給排水、風呂、照明設備、エレベーターの更新
- (3) 高齢者生きがいセンターの移設
 - ① 療育センター跡地を「事務室」に改修、② 車庫を「作業所」に改修
- (4) 児童センターの利用スペースを拡張

総合福祉センター外観



3 予算

520,066千円（改修・移設に伴う関連費用を含む）
うち改修工事費 422,400千円

4 事業期間（休館予定）

令和3年10月から令和4年9月まで

【現状】 療育センター跡地（1階）



【改修後】 高齢者生きがいセンター事務室

児童センター（3階）



利用スペースを拡張

車庫（総合福祉センター北側）



高齢者生きがいセンター作業所

令和4年度主要事業紹介（3／6）

(新規)	15款	10項	05目	児童福祉総務費	総合計画：こども(子どもたちを社会で豊かに育むまち)	
	緊急新生児出産応援事業				[令和4年度予算額] 161,000 千円	子育て健康部子育て支援課 児童給付係 TEL 71-2227

出生数が激減しているコロナ禍において、様々な負担や不安を抱えるなか、安心して子どもを産み育てていただくため、緊急に出産応援金を支給します。

1 事業概要

支給対象者	支給対象 見込人数	支給時期	申請受付時期	支給額
令和4年4月1日から令和5年3月31日までの間に出生した新生児とともに住民登録をして同居している保護者	1,600人	令和4年 4月以降	令和4年4月1日 以降随時	新生児1人当たり 一律10万円

2 対象者の例

- ・令和4年4月1日以降に出生し、安城市に住民登録をして引き続き安城市に在住
- ・令和4年4月1日以降に出生し、令和5年3月31日までに安城市へ転入

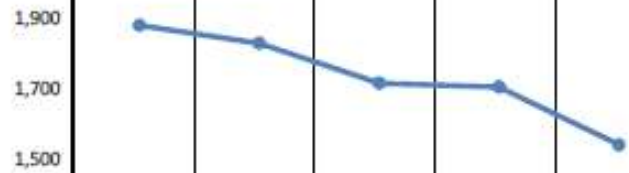
3 予算額

需用費(消耗品・印刷製本費)	400 千円	通知文書等作成
役務費(郵便料・手数料)	600 千円	通知文書送付、口座振込手数料
補助金	160,000 千円	支給対象見込人数 1,600人
計	161,000 千円	

【参考】過去5年間の出生人数の推移

単位:人

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
人数	1,878	1,827	1,714	1,703	1,539
前年比	0.2%	△2.7%	△6.2%	△0.6%	△9.6%



※各年1月～12月の合計人数

令和4年度主要事業紹介（4／6）

(継続)	20款	05項	10目	予防費	総合計画：健康（生涯にわたり心身ともに健康にすごせるまち）	
	新型コロナウイルスワクチン接種事業				 [令和4年度予算額] 470,107 千円	子育て健康部健康推進課 予防係 TEL 76-1133

新型コロナウイルスワクチン接種の追加(3回目)接種を中心に実施します。

1 事業内容	新型コロナウイルスワクチンの追加(3回目)接種を初回(1, 2回目)接種と併せて、引き続き実施していきます。ワクチンの供給量や医療機関の接種体制に応じて、個別接種と集団接種を組み合わせ実施していきます。																																											
2 事業費	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>予算額(千円)</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費等</td><td>5,977</td><td>会計年度任用職員等</td></tr> <tr> <td>報償費</td><td>70,000</td><td>医師・薬剤師・看護師の集団接種会場での接種等業務の報償費</td></tr> <tr> <td>消耗品費・備品購入費</td><td>6,500</td><td>集団接種会場等で使用する消耗品及び医療器具等</td></tr> <tr> <td>修繕料</td><td>500</td><td>ワクチン保存用フリーザー電源設備修繕等</td></tr> <tr> <td>郵便料</td><td>9,073</td><td>接種券付き予診票の郵便料</td></tr> <tr> <td>電信電話料</td><td>10</td><td>翻訳機器通信料</td></tr> <tr> <td>手数料</td><td>9,000</td><td>国民健康保険団体連合会事務手数料</td></tr> <tr> <td>個別接種委託料</td><td>151,867</td><td>個別接種医療機関に対する接種委託料等</td></tr> <tr> <td>集団接種委託料</td><td>82,500</td><td>医療廃棄物処理業務、集団接種会場運営等業務等</td></tr> <tr> <td>接種体制委託料</td><td>93,200</td><td>印刷封入封緘業務、コールセンター業務、ワクチン配送業務等</td></tr> <tr> <td>使用料</td><td>5,980</td><td>予約システム使用料、集団接種会場使用料</td></tr> <tr> <td>集団接種会場派遣補助金</td><td>35,500</td><td>集団接種会場に医療従事者を派遣した医療機関の経費に掛かる補助金</td></tr> <tr> <td>計</td><td>470,107</td><td></td></tr> </tbody> </table>			予算額(千円)	内 容	人件費等	5,977	会計年度任用職員等	報償費	70,000	医師・薬剤師・看護師の集団接種会場での接種等業務の報償費	消耗品費・備品購入費	6,500	集団接種会場等で使用する消耗品及び医療器具等	修繕料	500	ワクチン保存用フリーザー電源設備修繕等	郵便料	9,073	接種券付き予診票の郵便料	電信電話料	10	翻訳機器通信料	手数料	9,000	国民健康保険団体連合会事務手数料	個別接種委託料	151,867	個別接種医療機関に対する接種委託料等	集団接種委託料	82,500	医療廃棄物処理業務、集団接種会場運営等業務等	接種体制委託料	93,200	印刷封入封緘業務、コールセンター業務、ワクチン配送業務等	使用料	5,980	予約システム使用料、集団接種会場使用料	集団接種会場派遣補助金	35,500	集団接種会場に医療従事者を派遣した医療機関の経費に掛かる補助金	計	470,107	
	予算額(千円)	内 容																																										
人件費等	5,977	会計年度任用職員等																																										
報償費	70,000	医師・薬剤師・看護師の集団接種会場での接種等業務の報償費																																										
消耗品費・備品購入費	6,500	集団接種会場等で使用する消耗品及び医療器具等																																										
修繕料	500	ワクチン保存用フリーザー電源設備修繕等																																										
郵便料	9,073	接種券付き予診票の郵便料																																										
電信電話料	10	翻訳機器通信料																																										
手数料	9,000	国民健康保険団体連合会事務手数料																																										
個別接種委託料	151,867	個別接種医療機関に対する接種委託料等																																										
集団接種委託料	82,500	医療廃棄物処理業務、集団接種会場運営等業務等																																										
接種体制委託料	93,200	印刷封入封緘業務、コールセンター業務、ワクチン配送業務等																																										
使用料	5,980	予約システム使用料、集団接種会場使用料																																										
集団接種会場派遣補助金	35,500	集団接種会場に医療従事者を派遣した医療機関の経費に掛かる補助金																																										
計	470,107																																											
3 財源	集団接種会場派遣補助金については県補助金、その他については国庫負担金及び国庫補助金対象(いずれも10/10補助)																																											

令和4年度主要事業紹介（5／6）

(拡充)	20款	10項	25目	環境推進費	総合計画：環境（くらしの質を高める持続可能なまち） 〔令和4年度予算額〕	
	カーボンニュートラル推進事業   				40,500 千円	産業環境部環境都市推進課 環境政策係 TEL 71-2280

2050年カーボンニュートラル実現のため、再生可能エネルギーや次世代自動車の普及促進をはじめとした地球温暖化対策を推進します。

支援

○スマートハウス普及促進補助金【継続事業】 令和4年度予算額：25,000千円

1. 事業概要

家庭における効率的なエネルギー利用の促進と、自立・分散型エネルギー社会の構築を推進し、温室効果ガスの削減を図るため、住宅に再エネ・省エネ設備を設置した市民に対し補助金を交付します。

2. 補助対象設備

太陽光発電システム、燃料電池システム、リチウムイオン蓄電池システム、次世代自動車充電システム、HEMS



○次世代自動車購入費補助金【継続事業】 令和4年度予算額：6,000千円

1. 事業概要

移動時における温室効果ガスの削減を図るため、次世代自動車を購入した市民・市内事業者に対し補助金を交付します。

2. 補助対象車両

燃料電池自動車、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、超小型電気自動車



○集合住宅向け電気自動車等充電設備普及促進補助金【新規事業】 予算額：4,500千円

1. 事業概要

電気自動車等の自宅での充電が困難な集合住宅（マンション・アパート等）の環境整備により、次世代自動車の普及促進を図るため、集合住宅に充電設備を設置する管理組合や所有者等に対し、補助金を交付します。

2. 補助対象設備

普通充電器、コンセントスタンド、コンセント

調査

○公共施設再生可能エネルギー設備等導入可能性調査【新規事業】 令和4年度予算額：5,000千円

事業概要

市施設における温室効果ガスの削減のため、効果的な再エネ・省エネ設備の導入可能性や最適な導入手法を検討します。



令和4年度主要事業紹介（6／6）

(新規)	35款	05項	10目	商工業振興費	総合計画：経済（地域の魅力、潤いと活力あふれるまち）	
	安城プレミアム商品券発行事業   				〔令和4年度予算額〕 289,000 千円	産業環境部商工課 商業観光係 Tel 71-2235

市制施行70周年記念事業として、安城プレミアム商品券を発行し、地域経済の活性化を図ります。
また、安城商工会議所が実施する安城プレミアム建設券発行事業へ補助金を交付します。

1 安城プレミアム商品券発行事業

- (1) 事業主体 安城市（運営は委託）
- (2) 購入対象者 18歳以上（令和4年4月1日現在）の市内在住者
- (3) 利用期間 令和4年9月1日～令和5年1月31日予定
- (4) 予算額 253,000千円（負担金180,000千円+事務費73,000千円）



※70周年記念事業として、購入者を対象にプレゼント企画を予定

プレミアム率	内 容	販売額 (千円)	発行額 (千円)	プレミアム分 (千円)
20%	1冊5,000円（額面6,000円） 地元応援券（中小の個店のみで利用可能）1,000円券×3枚 共通券（全店舗で利用可能）1,000円券×3枚 販売冊数18万冊（最低購入者数36,000人） 購入限度冊数：1人5冊（2万5,000円・額面3万円）※申込多数の場合抽選	900,000	1,080,000	180,000

2 安城プレミアム建設券発行事業補助金

- (1) 事業主体 安城商工会議所（市補助事業）
- (2) 購入対象者
市内において自己が居住する専用住宅、または自己が専有する敷地内の工事を実施する18歳以上の市内在住者。
ただし、1世帯につき1申請。
- (3) 利用期間 令和4年7月1日～令和5年1月31日予定
- (4) 予算額 補助金36,000千円（プレミアム分30,000千円+事務費6,000千円）

プレミアム率	内 容	販売額 (千円)	発行額 (千円)	プレミアム分 (千円)
20%	1口50,000円（額面60,000円） 販売口数3,000口	150,000	180,000	30,000